

CONTENTS

2007

9

土と基礎

Vol.55 No.9 Ser.No.596

地盤工学会誌

口絵写真

講座：「粒子特性の評価と工学的意義」

7. 粒子の集合体としての評価と力学挙動

講座：「近接工事の調査・設計・施工技術」

7. 近接施工の事例紹介

「International Workshop on the Development of Deep Foundations—IWDPF07—」開催報告

小特集テーマ：降雨時の斜面モニタリングとリアルタイム崩壊予測

総 説	降雨時の斜面モニタリングと崩壊予測技術の現状 1 ●北村 良介
論 文	土壌雨量指数による土砂災害発生危険度予測の現状 4 ●岡田 憲治
	各種機器による斜面モニタリング技術の現状 7 ●小橋 秀俊/酒匂 一成
報 告	不飽和土の室内試験方法の現状 11 ●竹下 祐二/加藤 正司
	降雨時の斜面崩壊危険度と鉄道における運転規制 14 ●杉山 友康/布川 修
	寺社での斜面モニタリング事例 17 ●酒匂 一成/深川 良一
	不飽和地盤の浸透特性の評価方法 20 ●杉井 俊夫/竹下 祐二
ISOだより -90	CEN/TC189 & ISO/TC 221 (ジオシンセティックス) 会議 23 ●地盤工学会 ISO 国内委員会
ひろば	地盤工学の実践と教育を両立させた人—ラルフ B. ペック 24 ●赤木 俊允
技術手帳	地震危険度曲線 (地震ハザード曲線) 26 ●吉田 伸一
ニュース	「International Workshop on the Development of Deep Foundations—IWDPF07—」開催報告 28 ●舩港湾空港技術研究所/地盤工学会調査・研究部
	三村 衛会員「ASTM Hogentogler Award」を受賞 29 ●軽部 大蔵

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

講 座	粒子特性の評価と工学的意義	
	7. 粒子の集合体としての評価と力学挙動	31
	●前田 健一/金子 賢治/榊原 辰雄/木全 卓	
	8. 講座を終えるにあたって	40
	●兵動 正幸	
	近接工事の調査・設計・施工技術	
	7. 近接施工の事例紹介	41
	●河野 貴穂/青木 雅路/石丸 達朗/伊勢本 昇昭	
	8. 講座を終えるにあたって	50
	●宮崎 祐助	
国際活動 か ら	「ATC17 Waste Management in Geo-Environmental Engineering」の活動について	51
	●ATC17国内委員会	
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」Vol. 47, No. 4 (2007年8月発行)掲載論文の概要	52
	●論文報告集編集委員会	
	近着の市販雑誌から、新入会員	55
	編集後記	56